

平成 29 年 6 月 28 日

## 嵐山トンネルからモルタル片が一部落下した事象について

本日 12 時 44 分頃、函館線 伊納駅～近文駅間の嵐山トンネル内で、調査を行っていた当社社員が、線路内に落ちているモルタル片を発見しました。当社社員が安全確認のため、列車の運転を見合わせ確認したところ、モルタル片はトンネル上部から落下したことが判明しました。

現在、当社社員がトンネルの緊急点検を行い、このほかに落下する恐れのあるモルタル片が無いことを確認しました。

なお、この落下物によるけが人はいません。

[住 所] 北海道上川郡鷹栖町 9 線西 5 号  
※落下高さ 約 6.1m

[落 下 物] モルタル片の個数 : 6 個  
モルタル片の大きさ : 最大約 12cm × 約 8cm × 約 1cm  
モルタル片の重量 : 最大約 55g



写真 1 落下箇所



写真 2 落下したモルタル片

当該のトンネルは、平成 27 年 12 月 27 日に火事発生を発生させました。その後の経緯は以下の通りです。

- H27. 12. 27 出火
- H27. 12. 29 運転再開前にトンネル点検および漏水対策等の必要な措置を実施
- H28. 1. 4 函館線嵐山トンネル調査委員会（以下、委員会）設置（～6/27）
- H28. 1. 25 第 1 回委員会開催（被災状況の確認、現地視察）
- H28. 5. 12 トンネル壁面清掃（スス落とし）開始（～6/30）
- H28. 6. 14 定期検査実施（2 年ごと、目視・打音）
- H28. 8. 17 焼失した断熱防水板の復旧工事開始（～3/30）

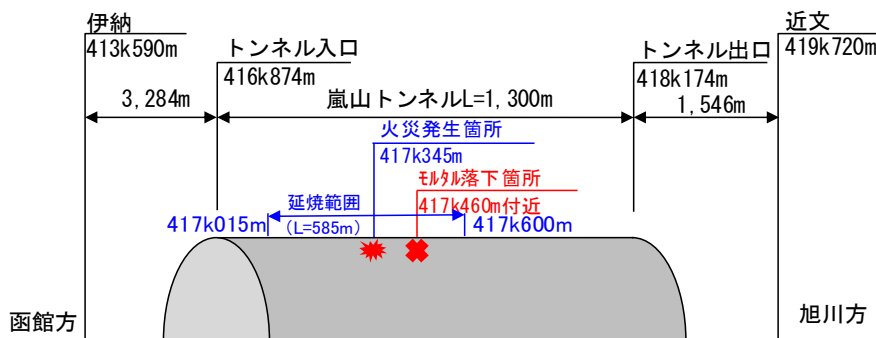


図 トンネル内モルタル片落下箇所略図